

全 コ ス ト		環 境 保 全 効 果
参考：21年度（千円）		
費用額	投資額	
1,615,006	7,044	
760	-	法令遵守（大気保全防止法）
9,650	7,044	低排出ガス車（低公害車）の導入率の向上 （H21年度実績 60.2%、前年度比 2.1%向上）
-	-	CO ₂ 排出削減量 （従来の配水系統と比較し、電気使用量が削減したことによる効果）
12,303	-	CO ₂ 排出削減量 （従来の機器と比較し、電気使用量が削減したことによる効果）
4,013	-	CO ₂ 排出削減量 （設備導入により、電気購入量が削減したことによる効果）
-	-	建設発生土の削減量 CO ₂ 排出削減量
337,927	-	建設発生土の再資源化量 山砂使用量の削減量
-	-	建設発生土削減量 CO ₂ 排出削減量
791,318	-	浄水場発生土減量のための中間処理
63,747	-	CO ₂ 排出削減量 （電気使用量の削減による効果）
352,299	-	浄水場発生土の有効利用量 （浄水場発生土の有効利用率）
269	-	水資源の有効利用（雨水を洗車や緑地散水に利用）
1,744	-	法令遵守（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）
38,081	-	漏水防止量 CO ₂ 排出削減量
2,895	-	法令遵守（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）
472	-	
-	-	再生コピー用紙の購入率100%維持 （「千葉県環境マネジメントシステム」に基づくグリーン購入の促進）
472	-	エコマーク被服の購入率
38,481	-	
6,038	-	
30,356	-	
1,121	-	
-	-	環境コミュニケーションの推進 水源の環境や水質の保全
246	-	
320	-	
400	-	
-	-	
-	-	
-	-	
1,653,959	7,044	CO ₂ 排出削減量 建設発生土削減量

参考：21年度（千円）	経 済 効 果 の 概 要
5,425	従来の配水系統で配水する場合と比較し、削減できる電力料金を計上しています。
10,704	従来の機器と比較し、削減できる電力料金を計上しています。
747	設備導入に伴い、削減できる電力料金を計上しています。
17,483	従来の深度で埋設する場合と比較し、削減できる費用を計上しています。
422,578	発生土を再利用せず、埋立処分した場合にかかる費用を計上しています。
1,774	開削工法を採用した場合と比べて削減できる費用を計上しています。
235,166	発生土を電気等を使用して乾燥処理する場合の費用を計上しています（他の2浄水場での乾燥にかかる平均単価より算出）。
624,669	浄水場発生土を埋め立て処分した場合にかかる費用を計上しています。
76,584	漏水防止した分量の水をつくるのに必要な費用を計上しています。
1,395,130	